

ジュディ・オング 備玉

ミニトーク&サイン会

平成21年10月18日
植野記念美術館 研修室



サイン会整理券を求めて並ぶ人の列は、入口付近にまであふれました。



ミニトーク参加者は500人を越える大盛況。満席のため立ち見のお客様で超満員の会場内。待ちに待ったジュディ・オングさんの登場に、場内は拍手とカメラや携帯のシャッターの音が響きました。



「今年も日展入選しましたー！」新聞発表よりひと足早い報告に会場からは祝福の拍手が鳴り響き、思わずガッツポーズ。



トークショーでは版画を始めたきっかけや初めて制作した時のエピソードなども。また、自らの作品「夏天涼風」を用いて、日本の古い民家や庭園の美しさに魅せられ、自身の作風に影響を与えたことなども話されました。



サイン会では、200人を超えるファン一人ひとりと笑顔で握手をされました。中には小さな赤ちゃんの姿もあり、ジュディ・オングさんにもっこり。握手をしたファンの中からは、「思ったより硬い手だった。版画をされているだけあって、力強い感触だった」との声も聞こえてきました。